

# Mex認定サービス

## 支援方法・カテゴリの基準一覧

募集要項にも記載させていただいておりますが、Mexもその理念のもと運営しており、子どもと一緒にMexを探したり、サポートしてくれる大人がいなくても、つまりことなく、利用・相談ができることを目指しております。相談に至った時には、子ども一人でとんでもなく大きなものを背負っている場合も少なくありません。そういったことから、子どもたちへ遅延なく対応できるサービスや、Mexに書いてある情報と実際の支援内容に乖離のない形を目指しております。

また、これまで大人から傷つけられた子どもたちも少なくない中で、相談するためには、とても悩み、勇気を出して相談するケースも少なくありません。なのに、「それは〇〇へ相談してください」と言われてしまったことで、二度と相談できなくなる等の声もたくさん目にしてきました。そういったことを踏まえ、Mexでは、子どもたちがたらい回されることなく、最も自分自身の悩みに適切で、最後まで対応してくれることを目指して運営しています。そのため、普段はみなさまの専門分野に限らず幅広く対応せざるを得ないこともあるかと思いますが、Mexでは様々な支援機関を紹介できるサイトであることも踏まえ、子どもが最も自身の悩みの解決に近い専門的な支援機関に、一番目につながるという観点で支援機関を紹介させていただいております。普段対応している内容ではなく、支援機関のみなさまが万全な体制で受け入れられる内容を選択いただけますようお願いいたします。

Mexの考え方、理念についての詳細は募集要項に記載されておりますので、そちらももう一度ぜひご覧ください。

### ◆支援方法基準

支援方法種類	支援方法の基準	支援方法種類	支援方法の基準
<b>全支援方法共通</b>			
☐ 子どもがURLを通してサービス利用する場合（登録・予約フォームやオンライン相談など）SSLにより暗号化されている			
<b>通話相談</b>		<b>オフラインの対面サービス</b>	
a. 電話番号による相談	下記基準を全て満たす <input type="checkbox"/> 接続率51%以上（ナビダイヤル/フリーダイヤルの場合はNTTを介して調査したものの） <input type="checkbox"/> 相談に際して予約・登録を必要としない <input type="checkbox"/> 通話料以外に費用（相談料など）がかからない <input type="checkbox"/> 携帯からかけられる番号が一つ以上ある	h. 来所による相談・指導	下記基準を全て満たす <input type="checkbox"/> 安全・安心を確保するための何らかの取り組みが行われている <input type="checkbox"/> 緊急時（事故、感染症の発生時など）における利用者の安全、安心を確保するための体制や迅速に対応ができる仕組みが整備されており、関わるスタッフ全員に周知されている <input type="checkbox"/> 必ずスタッフが最低一人以上常駐する体制になっている（子どもだけになる状況がない） <input type="checkbox"/> 災害時の利用者の安全・安心を確保する体制・取組みが行われている <input type="checkbox"/> 利用者の安全・安心を確保するためにリスクを把握し、対策を講じている
b. ネット回線（各アプリ）	下記基準を全て満たす <input type="checkbox"/> 接続率51%以上 <input type="checkbox"/> 相談に際して予約・登録を必要としない <input type="checkbox"/> 通話料以外に費用（相談料など）がかからない		下記基準を全て満たす <input type="checkbox"/> 安全・安心を確保するための何らかの取り組みが行われている <input type="checkbox"/> 緊急時（事故、感染症の発生時など）における利用者の安全、安心を確保するための体制や迅速に対応ができる仕組みが整備されており、関わるスタッフ全員に周知されている <input type="checkbox"/> 災害時の利用者の安全・安心を確保する体制・取組みが行われている <input type="checkbox"/> 利用者の安全・安心を確保するためにリスクを把握し、対策を講じている
<b>テキスト相談</b>		i. 訪問による相談・指導	下記基準を全て満たす <input type="checkbox"/> 安全・安心を確保するための何らかの取り組みが行われている <input type="checkbox"/> 緊急時（事故、感染症の発生時など）における利用者の安全、安心を確保するための体制や迅速に対応ができる仕組みが整備されており、関わるスタッフ全員に周知されている <input type="checkbox"/> 災害時の利用者の安全・安心を確保する体制・取組みが行われている <input type="checkbox"/> 利用者の安全・安心を確保するためにリスクを把握し、対策を講じている
c. アプリでのチャット	下記基準を全て満たす <input type="checkbox"/> 全てのやりとりが機械的（Botなど）でない <input type="checkbox"/> やりとり可能時間内に子どもがテキストを送ってから返信まで10分以内 <input type="checkbox"/> 相談に際して予約を必要としない <input type="checkbox"/> 通信料以外に費用（相談料など）がかからない		
d. アプリ以外のチャット	下記基準を全て満たす <input type="checkbox"/> 全てのやりとりが機械的（Botなど）でない <input type="checkbox"/> やりとり可能時間内に子どもがテキストを送ってから返信まで10分以内 <input type="checkbox"/> 相談に際して予約を必要としない <input type="checkbox"/> 通信料以外に費用（相談料など）がかからない		
e. メール <sup>※1</sup>	下記基準を全て満たす <input type="checkbox"/> 全てのやりとりが機械的（Botなど）でない <input type="checkbox"/> 返信まで7日以内（営業日以外も含む） <input type="checkbox"/> 相談に際して予約・登録を必要としない <input type="checkbox"/> 通信料以外に費用（相談料など）がかからない		
f. 手紙	下記基準を全て満たす <input type="checkbox"/> 相談が届いてから子どもの手元に返信が届くまで14日以内（営業日以外も含む） <input type="checkbox"/> 相談に際して予約・登録を必要としない <input type="checkbox"/> 切手代以外に費用（相談料など）がかからない	j. 配送・現地手渡し	下記基準を全て満たす <input type="checkbox"/> 給付が不定期でないもの <input type="checkbox"/> 安全・安心を確保するための何らかの取り組みが行われている <input type="checkbox"/> 緊急時（事故、感染症の発生時など）における利用者の安全、安心を確保するための体制や迅速に対応ができる仕組みが整備されており、関わるスタッフ全員に周知されている <input type="checkbox"/> 現地手渡しの場合、必ずスタッフが最低一人以上常駐する体制になっている（子どもだけになる状況がない） <input type="checkbox"/> 災害時の利用者の安全・安心を確保する体制・取組みが行われている <input type="checkbox"/> 利用者の安全・安心を確保するためにリスクを把握し、対策を講じている
<b>オンライン（ビデオ通話等、顔が見える形式）</b>		k. 宿泊	下記基準を全て満たす <input type="checkbox"/> 申請機関が運営・管理している宿泊場所である <input type="checkbox"/> 安全・安心を確保するための何らかの取り組みが行われている <input type="checkbox"/> 緊急時（事故、感染症の発生時など）における利用者の安全、安心を確保するための体制や迅速に対応ができる仕組みが整備されており、関わるスタッフ全員に周知されている <input type="checkbox"/> 必ずスタッフが最低一人以上常駐する体制になっている（子どもだけになる状況がない） <input type="checkbox"/> 災害時の利用者の安全・安心を確保する体制・取組みが行われている <input type="checkbox"/> 利用者の安全・安心を確保するためにリスクを把握し、対策を講じている
g. 相談・指導（オンラインでの就労相談等）	下記基準を全て満たす <input type="checkbox"/> 支援者の顔を表示している <input type="checkbox"/> 場の運営に当たって、管理者のルールがある <input type="checkbox"/> 利用者に対して、ルールの順守を促している <input type="checkbox"/> 利用者の安心・安全が配慮されている <input type="checkbox"/> 実施アプリはセキュリティ上の安全確認がされている <input type="checkbox"/> 通信料以外に費用（相談料など）がかからない		

※1 申請機関が設けているフォームかMexで用意しているフォームをご使用いただけます。

Mexのフォームをご使用の場合、下記2つの条件を満たす場合は利用可能です。

- ・相談開始にあたって名前・年齢以外の必須項目がない
- ・年齢以外で対象の制限がない（女性のみ、学生のみ等）



カテゴリ名	カテゴリ定義	カテゴリ選択のための基準（認定）	a. 電話番号	b. (通話) ネット回線	c. アプリでのチャット	d. アプリ以外のチャット	e. メール	f. 手紙	g. (オンライン) 相談・指導	h. (来所) 相談・指導	i. (訪問) 相談・指導	j. 配送現地手渡し	k. 宿泊
親の離婚・再婚	親の離婚や再婚についての悩み	・臨床心理士/公認心理師/弁護士のいずれかのスタッフかアドバイザーが1名以上いる（民間の場合、役員も含む） ・上記の有資格者が監修または制作したガイドラインかマニュアルがあり、全相談員がそれによって運用している	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
遺族	犯罪被害者遺族、自死遺族、その他遺族の悩み	・グリーフケアアドバイザー/臨床心理士/公認心理師/精神科医/心療内科医/精神保健福祉士の/弁護士いずれかのスタッフまたはアドバイザーが1名以上いる（民間の場合、役員も含む） ・上記の有資格者が監修または制作したガイドラインかマニュアルがあり、全相談員がそれによって運用している	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
里親・施設	里親家庭で育っていることや施設に暮らしていることにおける悩み	・以下のいずれかのスタッフまたはアドバイザーが1名以上いる（民間の場合、役員も含む） □社会的養護の現場職を5年以上経験した □社会福祉士/臨床心理士/公認心理師で社会的養護の現場職を1年以上経験した ・上記の有資格者が監修または制作したガイドラインかマニュアルがあり、全相談員がそれによって運用している ・児童相談所や親権者への対応など、法的問題については弁護士に相談できる体制がある	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
暴言・無視・ひいき（いじめ、ネグレクト、心理的なハラスメントなど）	家族や保護者(親戚、親の恋人や義父母も含む)からの暴言・無視・兄弟間のひいきなど	・以下のスタッフまたはアドバイザーがそれぞれ1名以上いる（民間の場合、役員も含む） □弁護士 □精神科医/心療内科医/臨床心理士/公認心理師のいずれか □(家族や保護者のカテゴリのみ) 社会福祉士/精神保健福祉士のいずれか □(性被害のカテゴリのみ) 婦人科/肛門科/その他専門の医師または看護師・助産師のいずれか  ・問題解決を専門に行っている権限を持つ公的機関（児童相談所、教育委員会、警察など）と連携するためのガイドラインまたはマニュアルがあり、問題解決の手法・ステップが確立していること。また、それによって全相談員が運用していること。	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○
	学校の友達、学校の先生、部活の先生などからのいじめ・暴言・無視・ひいきなど。(注:塾や習い事の先生、学校以外の友達は「その他」に該当)		○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×
	恋人、パートナー、夫婦間(10代の若年夫婦)での暴言・無視など		○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×
	上記以外(ネットで知り合った人、塾や習い事の先生、近所の人など)の人からの暴言・無視・ひいきなど		○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×
たたく・殴る(あらゆる身体的な暴力)	家族や保護者(親戚、親の恋人や義父母も含む)からの身体的な暴力	・以下のスタッフまたはアドバイザーがそれぞれ1名以上いる（民間の場合、役員も含む） □弁護士 □精神科医/心療内科医/臨床心理士/公認心理師のいずれか □(家族や保護者のカテゴリのみ) 社会福祉士/精神保健福祉士のいずれか □(性被害のカテゴリのみ) 婦人科/肛門科/その他専門の医師または看護師・助産師のいずれか  ・問題解決を専門に行っている権限を持つ公的機関（児童相談所、教育委員会、警察など）と連携するためのガイドラインまたはマニュアルがあり、問題解決の手法・ステップが確立していること。また、それによって全相談員が運用していること。	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○
	学校の友達、学校の先生、部活の先生などからの身体的な暴力。(注:塾や習い事の先生、学校以外の友達は「その他」に該当)		○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×
	恋人、パートナー、夫婦(10代の若年夫婦)間での身体的な暴力		○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×
	上記以外(ネットで知り合った人、塾や習い事の先生、近所の人など)の人からの身体的暴力		○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×
性被害・わいせつ(性暴力、リベンジポルノ、AV出演強要など)	家族や保護者(親戚、親の恋人や義父母も含む)からの性暴力・性被害・AV出演強要など	・以下のスタッフまたはアドバイザーがそれぞれ1名以上いる（民間の場合、役員も含む） □弁護士 □精神科医/心療内科医/臨床心理士/公認心理師のいずれか □(家族や保護者のカテゴリのみ) 社会福祉士/精神保健福祉士のいずれか □(性被害のカテゴリのみ) 婦人科/肛門科/その他専門の医師または看護師・助産師のいずれか  ・問題解決を専門に行っている権限を持つ公的機関（児童相談所、教育委員会、警察など）と連携するためのガイドラインまたはマニュアルがあり、問題解決の手法・ステップが確立していること。また、それによって全相談員が運用していること。	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○
	学校の友達、学校の先生、部活の先生などからの性暴力・性被害・リベンジポルノ・AV出演強要など。(注:塾や習い事の先生、学校以外の友達は「その他」に該当)		○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×
	恋人、パートナー、夫婦(10代の若年夫婦)間での性暴力・性被害・リベンジポルノなど		○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×
	上記以外(ネットで知り合った人、塾や習い事の先生、近所の人など)の人からの性暴力・性被害など		○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×

<注意事項>

●特定の対象者に向けたサービスの場合（里親の元にいる子ども、中退者など）、その対象者ではなくサービス内容でカテゴリを選択してください。

例) “里子向けの居場所”を提供するサービス  
⇒「里親・施設」カテゴリでなく、支援サービス(居場所)に該当します

●カテゴリは手段として提供しているものや、結果的に提供しているものは選択できません。

例1) 養子縁組事業の一環としての妊娠相談の場合、「妊娠(したかも)」は選択できません。妊娠相談の一環で、養子縁組を紹介している場合は「妊娠(したかも)」は選択できます。

例2) 心身の不調の相談の結果、虐待相談をしている場合もある場合は、「心身の不調」のみを選択してください。

●特定のカテゴリのサービス内容を利用した上で提供される、付加的なサービス内容はカテゴリとして選択できません。

例) 「勉強」のサービスを利用した人に限定して提供される食事  
⇒(「勉強」には該当しますが、「食事」には該当しません)

<カテゴリ選択基準の監修者一覧> ※五十音順。敬称略。肩書等は2020年5月時点

- ・今井伸(泌尿器科医)
- ・後藤弘子(千葉大学大学院社会科学研究院教授)
- ・柴田 綾子(産婦人科医)
- ・松宮徹郎(弁護士/池袋市民法律事務所/日本弁護士連合会 貧困問題対策本部 女性と子どもの貧困部会/東京弁護士会 子どもの人権と少年法に関する特別委員会)
- ・松本俊彦(国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 薬物依存研究部 部長/薬物依存症センターセンター長)
- ・武藤素明(児童養護施設二葉学園・二葉むさしが丘学園・自立援助ホームトリノス統括施設長)
- ・藤川大祐(千葉大学教育学部教授)